

平成 23 年度青梅市公共交通協議会業務計画（案）

平成 23 年度青梅市公共交通協議会では、今日、人口減少社会の到来や超高齢社会の本格化による社会経済状況に変化が見られ、公共交通の果たす役割はますます高まっていることなどを踏まえ、既存路線バスなどの公共交通や福祉有償運送などの福祉交通の枠組みを横断的にとらえた仕組みや、財政的にも持続可能な取組など地域特性に応じた公共交通網について調査、検討を進める。

このため、協議会では下記の業務を実施する。

記

- (1) 青梅市の現状把握
- (2) 市民の意向調査
- (3) 公共交通の利用実態調査
- (4) 課題の抽出・整理
- (5) 公共交通網の見直し基本方針の検討
- (6) その他協議会が公共交通計画作成にあたり必要と認める事項